

2019年2月8日

各位

会社名 株式会社 アイスタイル  
 代表者名 代表取締役社長 吉松 徹郎  
 (コード番号: 3660 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 CFO 菅原 敬  
 (TEL. 03-5575-1260)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年8月3日に公表した2019年6月期の通期の連結業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2018年7月1日~2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 36,100	百万円 1,800	百万円 1,735	百万円 925	円 銭 14.39
今回修正予想 (B)	33,000	250 ~600	180 ~500	0 ~100	0.00 ~1.55
増減額 (B - A)	△3,100	△1,550 ~△1,200	△1,555 ~△1,235	△925 ~△825	
増減率 (%)	△8.6%	△86.1% ~△66.7%	△89.6% ~△71.2%	△100.0% ~△89.2%	
(参考) 前期連結業績 (2018年6月期)	28,470	2,125	2,147	1,184	18.62

2. 修正の理由

2019年6月期第2四半期連結累計期間の実績及び下記の動向を踏まえ、通期の業績予想を変更いたします。

(1) 全社費用（販売費及び一般管理費）

上期 12 月に行いました EC のスペシャルイベント「@cosme Beauty Day」のための大規模プロモーションに、当初計画では 2 億円の予算を見込んでおりました。しかし、プラットフォーム全体の活性化や新サービス「ブランドオフィシャル」の導入促進もプロモーション目的に加味し、4.6 億円を投下いたしました。これによる効果は短期で業績に反映されるものではなく、今後の中期的な企業価値の向上に資するものと見込んでの投資判断であり、この追加分を利益の修正に反映しております。

(2) On Platform 事業

今後の収益の柱と位置付ける新サービス「ブランドオフィシャル」の受注進捗が予定より遅れたため、計画を下回る見込みです。想定より受注までに時間を要しているため、計画の見直しを実施いたします。これを売上高及び利益の修正に反映しております。

(3) Global 事業

2018 年 8 月、中国政府により中国の個人輸入代行業者への取り締まり強化を目的とする「電子商取引法」（2019 年 1 月 1 日施行）が公布されました。これにより、取り締まりの対象となる代行業者が在庫リスクを懸念し、商品を廉売したことから CtoC 市場だけでなく中国越境 EC 市場全体に混乱が生じております。この影響を受け、弊社卸先においても仕入を控える動きが見受けられたことなどから、現時点での動向を慎重に考慮しました。これを売上高及び利益の修正に反映しております。

上記については既に対応に着手しておりますが、第 2 四半期までの業績を勘案し、2019 年 6 月期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

※営業利益以下は、各事業の進捗や人材獲得の状況などによる変動が大きいと考え、特定数値による予想が困難であるため、レンジ形式の開示としております。

以 上